



おにぎり通信

2019年7月13日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座、日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

早いもので、今年も半分が過ぎました。今年の上半期で一番売れた本は、昨年9月に亡くなった女優・樹木希林さんの「一切なりゆき」でした。この本は、生きることや家族、病気、仕事などについて、彼女がこれまでに語った言葉を集めたものです。「十分生きて自分を使いきったと思えることが、人間冥利に尽きるってことなんじゃないでしょうか。」「面白がらなきゃ、やっていけないもの、この世の中。」「求めすぎない。欲なんてきりなくあるんですから。」「いつも人生上出来だわと思っていて、物事がうまくいかないときは、自分が未熟だったのよでおしまい。」「結婚でも別れでも仕事でも、しっかり傷ついたりへこんだりすれば、自分の足しや幅になる。」といった言葉が並んでいます。人生の達人という感じです。

☆7月1日(月)福祉行動報告 どなたもお見えになりませんでした。

次回の福祉行動：7月22日(月)

※ 次の月曜15日は祝日のため福祉行動がありません。

東京駅丸の内南口地下に朝8時30分までに来てください。車輪の前に「おにぎり通信」を持った者が待機しますので、声をかけてください。病気やケガの治療を希望される方や体を休めたい方と「福祉事務所」に同行します。福祉行動は原則、毎週月曜日に行います。福祉行動は、参加される方がご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと福祉事務所に伝えることで成り立ちます。

最寄の福祉事務所

中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

【^{ひんこん}貧困^{たいさく}ビジネス^{たいさく}対策】

住まいのない人が生活保護を申請した時、福祉事務所でよく紹介されるのが、簡易宿泊所か民間宿泊所です。簡易宿泊所は旅館業法に基づく旅館のひとつで「ドヤ」とも呼ばれます。民間宿泊所は社会福祉法に基づく福祉施設で、「無料低額宿泊所」が正式な名前です。

この無料低額宿泊所（民間宿泊所）については、入居者の支援に取り組んでいる良質などところがある一方で、生活保護費を搾り取るなど社会的弱者を食い物にする所謂「貧困ビジネス」も少なからず存在しています。厚生労働省は、貧困ビジネスを無くすため、無料低額宿泊所に関する基準案を6月に公表し、来年2020年4月から法律に基づき強制力をもたせて実施する予定です。

基準案では、無料低額宿泊所の部屋の大きさは、原則7.43㎡（4畳半程度）以上、地域の住宅事情によっては4.95㎡（3畳程度）以上としています。他に、①相部屋ではなく個室、②地下階には設置しない、③間仕切り壁は天井まで達するしっかりしたもの、といった点を義務付けています。また、運営について、サービスの内容と費用を利用者に文書で示して同意を得ることなどが求められています。

現在営業中だが基準案を満たしていない無料低額宿泊所は、工事を行うなどのために時間の余裕が与えられ、来年ではなく3年後の2023年4月までに基準を満たせばよいことになっています。また、部屋の大きさは、当分の間、3.3㎡（2畳程度）でも許されます。十分とは言えないところもある基準ですが、悪質な貧困ビジネスが速やかに排除され、良質な無料低額宿泊所が増えることが望まれます。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せず、ゴミ箱に入れるなど、片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりは必ずその日のうちにお召し上り下さい。また、お1人1個でお願いします。

四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会
連絡先 080-7967-8672（連絡可能時間 毎週土曜日午後3時～6時）